

平成19年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年 11月1日

上場会社名 日本マクドナルドホールディングス株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 2702 URL <http://www.mcd-holdings.co.jp/>
 代表者 役職名 代表取締役会長兼社長 氏名 原田 泳幸
 問合せ責任者 役職名 IRグループ部長 氏名 清水 章太郎 TEL:(03)6911-6061

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年12月期第3四半期の連結業績 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 12月期 第3四半期累計	296,954	12.1	13,812	129.7	13,142	174.4	6,537	396.0
18年 12月期 第3四半期累計	264,892	10.2	6,012	253.9	4,789	292.8	1,318	—
18年 12月期	355,696	9.2	7,380	129.9	5,708	99.6	1,549	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年 12月期 第3四半期累計	49	17	—	—
18年 12月期 第3四半期累計	9	91	—	—
18年 12月期	11	65	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年 12月期 第3四半期	195,743	131,755	67.3	990	27			
18年 12月期 第3四半期	185,918	129,639	69.7	975	03			
18年 12月期	193,206	130,067	67.3	978	25			

(3) 連結キャッシュ・フローの状況 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金 同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年 12月期 第3四半期累計	20,790	△ 14,142	△ 4,304	13,680				
18年 12月期 第3四半期累計	12,399	△ 8,235	△ 3,892	11,523				
18年 12月期	17,469	△ 12,976	△ 4,405	11,338				

2. 配当の状況

当社は、第1四半期末及び第3四半期末を基準日とした配当を行っておりません。

配当予想に関しましては、平成19年8月2日に発表した平成19年12月期の予想を変更しておりません。

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期 末		年 間	
	円	銭	円	銭	円	銭
平成18年12月期	—	—	30	00	30	00
平成19年12月期(実績)	—	—	—	—	30	00
平成19年12月期(予想)	—	—	30	00	30	00

3. 平成19年12月期の連結業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日）
平成19年8月2日に公表した業績予想を変更していません。

4. その他

- | | |
|---|-----|
| (1) 期中における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : 無 |
- （注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

また、平成19年8月2日に公表した業績予想については、レンジ形式により開示しております。これは、事業環境の動向等による業績の変動幅が大きく、特定の数値による予想が投資者にかえって誤解を与えるおそれがあるためであります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

連結売上高 対前年比+12.1%、連結経常利益 対前年比+174.4%

当社グループの基幹ビジネスであるハンバーガーレストラン事業では、平成16年以降、QSCの向上というレストランビジネスの基本に取組み、顧客数拡大戦略を徹底し、加えて積極的な投資を継続してまいりました。

当第3四半期(1月～9月)においては、下記の6つの施策を行ってまいりました。

- ① 新レギュラー朝食メニュー「マックグリドル」の投入
- ② 期間限定商品「メガマック」「メガてりやき」の投入
- ③ 「マックポーク」、「三角チョコパイ」、「三角マンゴーパイ」投入等による¥100マックの強化、継続
- ④ コールドデザート「マックフルーリー」の販売強化
- ⑤ ドライブスルー店舗を中心とした24時間営業店舗の拡大(9月30日現在 1,252店舗)
- ⑥ 快適な食事空間を提供するための店舗改装

加えて、様々なCSR活動がマクドナルドに対するブランド力を高め、顧客層の幅を拡大しております。当第3四半期において、デイリー客数レコードを更新したことに加え、デイリーセールスレコードやマンスリーセールスレコードを2度も更新するなど、顧客層拡大の効果が売上高の好調な推移にもあらわれております。

店舗展開につきましては、新規出店数はトラディショナル店舗(標準店舗)57店舗、閉店数は不採算店舗の戦略的閉鎖21店舗も含め合計82店舗となり、その内訳はトラディショナル店舗25店舗及びサテライト店舗(メニュー限定小型店舗)57店舗であります。その結果、当第3四半期末の店舗数は3,803店舗(前期末比25店舗純減)となりました。

以上のような活動の相乗効果により、当第3四半期の業績は、既存店売上高の前年比10.7%増加、既存店客数の前年比10.6%増加と順調に推移しております。また、システムワイドセールス(直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高)は、3,713億67百万円(前年同四半期比12.7%増)となり、**連結売上高2,969億54百万円**(前年同四半期比12.1%増)、**連結経常利益131億42百万円**(前年同四半期比174.4%増)、**連結四半期純利益65億37百万円**(前年同四半期比396.0%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の**総資産**は、前連結会計年度末と比べ25億37百万円増加の1,957億43百万円となりました。これは、敷金・保証金が主に回収により20億43百万円減少したことや、投資有価証券が含み益の減少等により15億1百万円減少した一方で、現金及び預金が23億41百万円増加したことや、店舗改装等により有形固定資産が29億27百万円増加したことなどが要因です。

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は前連結会計年度末比23億41百万円増加し、136億80百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、207億90百万円となり、前年同四半期比83億90百万円の収入増加となりました。この収入増加の主な要因として、税金等調整前四半期純利益が前年同四半期比87億91百万円増加したこと及びその他の負債の増減額が前年同四半期比62億58百万円増加したことがあげられます。一方、収入減少の主な要因としては、支払手形の増減額が前年同四半期比32億20百万円減少したことや、減損損失の計上額が前年同四半期比20億40百万円減少したことがあげられます。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、141億42百万円となり、前年同四半期比59億7百万円の支出増加となりました。これは、リモデル及び新規出店に伴う店舗設備等の取得による支出が前年同四半期比53億26百万円の増加となったこと及び情報システムの開発による支出が前年同四半期比13億54百万円の増加となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、43億4百万円となり、前年同四半期比4億11百万円の支出増加になりました。これは、短期借入金の純増減額が前年同四半期比5億円の減少になったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結業績は、概ね順調に推移しました。今後も顧客数拡大戦略の推進と不採算店舗の閉鎖による事業の効率化などの企業努力を継続し、予想数値の達成を目指してまいります。
なお、通期の連結業績予想は、平成19年8月2日公表値を変更していません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無
四半期連結財務諸表の作成に際しては、中間連結財務諸表規則に準拠しておりますが、以下の事項については簡便な手続きを採用しております。
 - ・法人税等の計上基準
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無
該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前第3四半期 (平成18年9月30日)		当第3四半期 (平成19年9月30日)		前連結会計年度 (平成18年12月31日)		増減 (△印減)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
1. 現金及び預金	11,523		13,680		11,338		2,341	20.7
2. 売掛金	7,262		8,156		8,440		△ 284	△ 3.4
3. たな卸資産	2,663		2,114		2,559		△ 445	△ 17.4
4. 繰延税金資産	1,148		1,888		1,845		43	2.4
5. その他	4,877		5,417		6,006		△ 589	△ 9.8
6. 貸倒引当金	△ 80		△ 165		△ 75		△ 89	118.9
流動資産合計	27,394	14.7	31,092	15.9	30,115	15.6	976	3.2
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	39,239		43,245		42,394		851	2.0
(2) 機械及び装置	7,729		10,780		9,501		1,279	13.5
(3) 工具器具及び備品	6,507		7,722		7,172		549	7.7
(4) 土地	17,187		17,277		17,277		—	—
(5) 建設仮勘定	612		354		106		247	231.9
有形固定資産合計	71,276	38.4	79,380	40.5	76,452	39.6	2,927	3.8
2. 無形固定資産								
(1) のれん	1,278		1,089		1,271		△ 181	△ 14.3
(2) その他	3,815		6,152		4,149		2,003	48.3
無形固定資産合計	5,094	2.7	7,242	3.7	5,420	2.8	1,821	33.6
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	4,700		3,467		4,968		△ 1,501	△ 30.2
(2) 長期貸付金	50		24		37		△ 12	△ 33.9
(3) 繰延税金資産	4,585		3,108		2,583		525	20.3
(4) 敷金・保証金	68,038		65,398		67,441		△ 2,043	△ 3.0
(5) その他	5,851		7,005		7,251		△ 245	△ 3.4
(6) 貸倒引当金	△ 1,072		△ 976		△ 1,064		88	△ 8.3
投資その他の資産合計	82,153	44.2	78,028	39.9	81,217	42.0	△ 3,188	△ 3.9
固定資産合計	158,524	85.3	164,651	84.1	163,090	84.4	1,560	1.0
資産合計	185,918	100.0	195,743	100.0	193,206	100.0	2,537	1.3

(注) 増減は当第3四半期と前連結会計年度との比較で表示しております。

(単位:百万円)

科 目	前第3四半期 (平成18年9月30日)		当第3四半期 (平成19年9月30日)		前連結会計年度 (平成18年12月31日)		増 減 (△印減)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
		%		%		%		%
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	17,988		17,325		19,497		△ 2,171	△ 11.1
2. 短期借入金	3,500		2,500		3,000		△ 500	△ 16.7
3. 未払金	8,794		11,553		12,171		△ 617	△ 5.1
4. 未払費用	8,347		9,550		9,965		△ 414	△ 4.2
5. 未払法人税等	1,673		4,640		883		3,756	425.2
6. 賞与引当金	3,709		3,811		1,694		2,116	124.9
7. 店舗閉鎖損失引当金	—		1,152		—		1,152	—
8. その他	9,204		10,071		12,768		△ 2,696	△ 21.1
流動負債合計	53,217	28.6	60,605	31.0	59,979	31.1	625	1.0
II 固定負債								
1. 長期借入金	500		500		500		—	—
2. 退職給付引当金	1,556		1,935		1,653		282	17.1
3. 役員退職慰労引当金	70		93		77		16	20.7
4. 再評価に係る繰延税金負債	508		508		508		—	—
5. その他	425		344		420		△ 75	△ 18.0
固定負債合計	3,061	1.7	3,382	1.7	3,158	1.6	223	7.1
負債合計	56,278	30.3	63,987	32.7	63,138	32.7	849	1.3
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	24,113	13.0	24,113	12.3	24,113	12.5	—	—
2. 資本剰余金	42,124	22.6	42,124	21.5	42,124	21.8	—	—
3. 利益剰余金	66,162	35.6	68,942	35.2	66,393	34.3	2,549	3.8
4. 自己株式	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0	—	—
株主資本合計	132,399	71.2	135,180	69.0	132,631	68.6	2,549	1.9
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	2,480	1.3	1,748	0.9	2,639	1.4	△ 890	△ 33.7
2. 繰延ヘッジ損益	—	—	△ 22	△ 0.0	38	0.0	△ 60	△ 158.3
3. 土地再評価差額金	△ 5,240	△ 2.8	△ 5,240	△ 2.7	△ 5,240	△ 2.7	—	—
評価・換算差額等合計	△ 2,760	△ 1.5	△ 3,514	△ 1.8	△ 2,563	△ 1.3	△ 950	37.1
III 少数株主持分	—	—	89	0.1	—	—	89	—
純資産合計	129,639	69.7	131,755	67.3	130,067	67.3	1,688	1.3
負債純資産合計	185,918	100.0	195,743	100.0	193,206	100.0	2,537	1.3

(注) 増減は当第3四半期と前連結会計年度との比較で表示しております。

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 (自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)		当第3四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)		増 減 (△印減)		前連結会計年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)	
		金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	増減率 %	金 額	構成比 %
I	売上高	264,892	100.0	296,954	100.0	32,062	12.1	355,696	100.0
II	売上原価	230,999	87.2	249,154	83.9	18,154	7.9	310,049	87.2
	売上総利益	33,892	12.8	47,799	16.1	13,907	41.0	45,646	12.8
III	販売費及び一般管理費	27,879	10.5	33,987	11.4	6,107	21.9	38,266	10.7
	営業利益	6,012	2.3	13,812	4.7	7,799	129.7	7,380	2.1
IV	営業外収益	813	0.3	982	0.3	169	20.8	1,108	0.3
V	営業外費用	2,037	0.8	1,652	0.6	△ 384	△ 18.9	2,780	0.8
	経常利益	4,789	1.8	13,142	4.4	8,353	174.4	5,708	1.6
VI	特別利益	167	0.1	278	0.1	111	66.5	167	0.0
VII	特別損失	2,153	0.8	1,827	0.6	△ 326	△ 15.2	2,503	0.7
	税金等調整前四半期 (当期)純利益	2,803	1.1	11,594	3.9	8,791	313.6	3,372	0.9
	法人税等	1,484	0.6	5,056	1.7	3,571	240.5	1,823	0.5
	少数株主持分損失	—	—	0	0.0	0	—	—	—
	四半期(当期)純利益	1,318	0.5	6,537	2.2	5,219	396.0	1,549	0.4

(注) 増減は当第3四半期と前第3四半期との比較で表示しております。

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
		(自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)	(自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)
		金 額	金 額	金 額
I	営業活動によるキャッシュ・フロー			
	税金等調整前四半期(当期)純利益	2,803	11,594	3,372
	減価償却費	6,633	7,241	8,958
	減損損失	2,086	46	2,292
	引当金の増減額(減少:△)	2,864	2,469	942
	店舗閉鎖損失引当金の増減額(減少:△)	-	1,152	-
	未回収商品券収入	△ 87	△ 179	△ 116
	受取利息及び配当金	△ 169	△ 109	△ 191
	支払利息	12	20	16
	持分法による投資損益(利益:△)	△ 23	△ 36	△ 27
	固定資産除却損	1,590	868	1,979
	売掛金の増減額(増加:△)	1,140	276	△ 37
	たな卸資産の増減額(増加:△)	194	445	298
	フランチャイズ店舗の買取に係る 営業権の増減額(増加:△)	38	181	37
	その他の資産の増減額(増加:△)	818	973	△ 1,587
	買掛金の増減額(減少:△)	△ 873	△ 859	359
	支払手形の増減額(減少:△)	1,908	△ 1,312	2,184
	未払費用の増減額(減少:△)	175	△ 427	1,791
	その他の負債の増減額(減少:△)	△ 6,559	△ 301	△ 2,793
	その他	13	0	13
	小計	12,567	22,044	17,493
	利息及び配当金の受取額	111	40	113
	利息の支払額	△ 5	△ 6	△ 7
	法人税等の支払額	△ 273	△ 1,287	△ 129
	営業活動によるキャッシュ・フロー	12,399	20,790	17,469
II	投資活動によるキャッシュ・フロー			
	店舗設備等の取得による支出	△ 9,174	△ 14,500	△ 14,233
	店舗設備等の売却による収入	467	995	698
	投資有価証券の満期償還による収入	216	250	416
	敷金・保証金の差入れによる支出	△ 1,386	△ 1,189	△ 1,987
	敷金・保証金の回収による収入	3,135	3,100	4,237
	情報システムの開発による支出	△ 1,160	△ 2,515	△ 1,627
	その他	△ 333	△ 282	△ 479
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,235	△ 14,142	△ 12,976
III	財務活動によるキャッシュ・フロー			
	短期借入れによる純増減額	-	△ 500	△ 500
	配当金の支払による支出	△ 3,892	△ 3,894	△ 3,904
	自己株式の取得による支出	△ 0	-	△ 0
	少数株主からの払込による収入	-	90	-
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,892	△ 4,304	△ 4,405
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 2	△ 1
V	現金及び現金同等物の増加額(減少額:△)	271	2,341	86
VI	現金及び現金同等物の期首残高	11,251	11,338	11,251
VII	現金及び現金同等物の期末残高	11,523	13,680	11,338